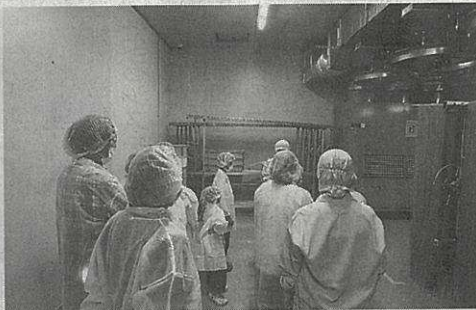


フコックス「こども参観日」

パン・麺の製造見学

フコックス（鎮目隆雄社長、東京都江東区）は7日、社員やパートタイマーの子どもを対象に「こども参観日」をヤシオ・デリーバーセンター（埼玉県八潮市）で開いた。粉粒体運搬車の展示や乗車体験を行ったほか、食品事業を展開する八潮ロジセンター（同）で、パンや麺の製造工程を見学した。こうした取り組みは同社で初めて。

次世代育成支援・女性活躍推進法に基づき、同社が定める一体型計画の取り組みの一環として実施。小学



生以下の社員の子どもを対象に行い、家族を含め20人が参加した。

同社初のイベントに社員の小学生以下の家族20人が参加

同社が製造するグルテンフリーのパンとパスタの工場見学を実施し、実際の製麺の様子や、社員の働いている姿を見て回った。そのほか、おもちゃなど景品がもらえるゲーム大会を行った。

また、特定非営利活動法人たちね（小山拓志郎理事長）が運営する「工房

森のこかげ」とタイアップし、同工房が製造・販売しているパンやお菓子を配った。

あいさつで、鎮目社長は「いつもお父さんやお母さんに、一生懸命働いていただいて本当に感謝している。ご両親が働いている現場を見てもらって、お父さんやお母さんが『頑張ってるね』と言ってもらえるように開催した。楽しんで一日を過ごしてほしい」と話した。（加藤紀之介）